



物部川地域アクションプランの進捗状況等について
(第3四半期)

物 部 川 地 域 本 部

平成30年2月5日(月)

物部川地域アクションプランの進捗状況等

H 3 0 . 2 . 5

物部川地域本部

1 地域アクションプランの平成 29 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

(1) 総評

物部川地域においては、27 のアクションプランが推進されており、各種アドバイザーの導入のほか、助成制度の活用や研修会等への参加などにより、生産体制の充実、強化や販路拡大に向けた取り組みが着実に進められており、概ね順調に推移している。

農業分野では、日本一の生産量を誇るニラやシシトウをはじめ、ユズやエメラルドメロンといった地域を代表する施設園芸の産地の維持やブランド化を目指し、省力化に向けた機器の導入や労働力の確保、新規就農者の育成など生産基盤の充実、拡大に向けた多様な取り組みを引き続き推進している。

還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化に向けた取り組みでは、1月に「次世代型ハウス」が完成し、本格的な生産体制が整ったことから、還元野菜の生産量の拡大や機能性の検証等の取り組みが加速化している。

日本一のヤギミルクの産地化を目指した取り組みとしては、4月に新畜舎等の整備が完了し、飼育、生産体制が強化された。ヤギの肥育頭数も徐々に増加しており、ヤギミルクやヤギ肉の生産体制が拡充されるとともに、様々なチャネルを通じて県外への販路も拡大しており、さらなる売り上げアップも見込まれている。

林業分野では、各森林組合や林業事業者が主体となり、森の工場の拡大に向けた施業地の集約と原木の増産に向けて、間伐の促進や作業道の開設をはじめ、林業学校と連携した担い手の確保や、高性能林業機械の導入等による生産性の向上に取り組んでいる。

水産業分野では、香南市においてシイラを活用した加工品づくりが進められており、売り上げアップを目指して、衛生管理の向上など生産体制を強化するとともに、既存取引先との取引量拡大に向けて取り組んでいる。

商工業分野では、南国市において(株)海洋堂と連携した中心市街地活性化に取り組んでおり、その中核施設となる「ものづくりサポートセンター（仮称）」の基本的な考えを取りまとめた基本計画が9月に策定されたことから、今後、センターの整備に向けた動きが本格化する見込みである。香美市でも、中心商店街の情報発信と交流の拠点となる「ふらっと中町」を核として、チャレンジショップやイベントなどを通じて商店街の活性化に向けた取り組みが展開されている。

観光分野では、物部川流域3市の観光事業者や行政関係者で組織された「物部川DMO協議会」が2年目を迎え、この6月には2人の職員を新たに雇用するなど広域観光の推進体制が強化された。11月には“物部川フェスタ 2017”等のイベントを開催するなど、交流人口の拡大に向け地域が一体となった取り組みが進められている。10月には、「ミキハウス子育て総研」による全国初の子育て家族が訪れやすい（ウェルカムファミリー）観光地として認定を受けている。

また、観光施設の拠点化に向けた取り組みも、それぞれの地域で進められている。特に、龍河洞では、龍河洞の活性化に向けて3月に発足した「龍河洞まちづくり協議会」において、全体協議やワークショップを通じて活性化の方向性や具体的な事業内容を取りまとめた「龍河洞エリア活性化基本計画」を11月に策定した。こうした取り組みに連動し、龍河洞観光のマーケティングやPR・広告宣伝、集客コンテンツの開発などを担う新会社が10月末に設立されるなど、活性化に向けた動きが広がりを見せている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>No.1 ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」(香南市、香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・ J A 土佐香美</p> <p>※地域産業クラスター関連(日本一のニラ産地拡大プロジェクト)</p>	<p>[目標 (H31 園芸年度)]</p> <p>ニラ販売額：29.7 億円<H27 園芸年度：27.1 億円></p> <p>[H29 園芸年度到達目標]</p> <p>ニラ販売額：28.4 億円</p> <p>[H28 園芸年度到達状況]</p> <p>ニラ販売額：27.8 億円 → 実績 26.9 億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニラ販売額 (H29 園芸年度)：26.9 億円 (前年比 100%) ・そぐり機の活用状況の報告と事例集の配布(4~6月 8地区延べ 102 人) ・産地パワーアップ事業の変更計画に関する関係機関の協議(香美市 3 回、香南市 9 回) ・こうち農業確立総合支援事業を活用したそぐり機導入に係る関係機関協議(3 回 6/2、6/9、11/17) →そぐり機 15 台導入予定 ・新規就農後 5 年目までの農家を対象とした研修会の開催(4/21、8/15 計 9 人) ・「17 食博覧会・大阪」でニラ塩焼そばの販売(4/28~5/7 「点天」とのコラボ) ・香南市農業活性化地域協議会ニラプロ部会の開催(6/12、7/10、8/16、9/11、10/13、11/14、12/7) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者の高齢化 ⇒新規就農者の受入体制の強化 ・作業労働者の確保と労働力の軽減 ⇒国事業を活用した調整作業機械の更なる導入
<p>■No.2 南国市の園芸基幹品目シシトウの振興(南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 南国市 ・ J A 長岡 ・ J A 十市 	<p>[目標 (H31 園芸年度)]</p> <p>J A シシトウ出荷量：760 t <H27 園芸年度：679 t ></p> <p>[H29 園芸年度到達目標]</p> <p>J A シシトウ出荷量：720 t</p> <p>[H28 園芸年度到達状況]</p> <p>J A シシトウ出荷量：700 t → 実績 677 t</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 J A 合同会議(4 回)及び各シシトウ部会総会にて産地ビジョン・産地目標を部会の活動とすることを承認 ・ 3 J A 合同会議で省力可能な作業等に関する協議 ・ 3 J A 合同巡回での出荷物の品質確認の実施(2 回) ・ 11 月に消費宣伝を関東エリアで実施、2 月に生産者大会を開催することを決定

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・ I P M技術等の推進に向けたアンケート形式による全戸実態調査の実施(長岡・南国 5/17、十市 6/29) ・ 病害虫対策にかかる個別巡回指導(4回) ・ 経営改善に意欲的な農家を選定し、モデル農家として育成(11戸) ・ モデル農家に対する重点指導 個別面談による経営目標の策定、栽培改善策の検討、週1回の巡回指導、月1回の進捗管理指導の実施 ・ 現地検討会・勉強会の開催(3 J A合同:3回、J A南国市:1回、J A長岡:2回、J A十市:3回、南国市施設園芸環境制御研究会:4回) ・ 担い手協議会による「新・農業人フェア」(名古屋)での産地提案書等を通じた P R <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷量の増加及び販売額の維持 →高収量安定生産技術の普及、労働力の確保、省力化対策
<p>■No.3 還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化(南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A南国市出資農業生産法人(株)南国スタイル ・ (株)トリムエレクトリックマシナリー ・ 高知大学 <p>※地域産業クラスター関連(南国市還元野菜プロジェクト)</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>協力農家の戸数:7戸(H28~31累計)<H27:3戸> 「還元野菜」の売上:10,000千円<H27:1,200千円> 機能性に基づく差別化ができた品目数:3品目 (H28~31累計)<H27:0品目></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>協力農家の戸数:1戸 「還元野菜」の売上:3,000千円 機能性に基づく差別化ができた品目数:0品目</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>協力農家の戸数:0戸 → 実績0戸 「還元野菜」の売上:2,500千円 → 実績0円 機能性に基づく差別化ができた品目数: 1品目 → 実績0品目</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協力農家の戸数(10月末):0戸 ・ 還元野菜の売上(10月末):753千円 ・ 機能性に基づく差別化ができた品目数(10月末):0品目 ・ トリム顧客向けの還元野菜セットの販売(4~5月 251セット) ・ パプリカのパウダー、ピューレの試作(7月) ・ 定植の実施(ピーマン8/29、パプリカ9/11) →収穫開始(ピーマン10月~、パプリカ11月~)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>・「還元野菜プロジェクト会議」の開催(第2回 9/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① パプリカパウダーの商品化の可能性の検討 →トリトンでパプリカパウダーパンの試験販売 ② 還元野菜の定義付け ③ かざぐるま市」での還元野菜の販売時期の検討 →12月上旬に還元野菜コーナーを設置 <p>・雇用労働者数(10月末):管理者1人、作業員8人</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産体制の確立 ⇒人的体制とノウハウの構築 ・還元野菜の販売先の拡大 ⇒還元野菜セット販売の拡大 ⇒地元レストランへの供給
<p>■No.5 生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策(香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市 ・JA土佐香美 	<p>[目標(H31園芸年度)]</p> <p>ユズ販売額:5.2億円<H27園芸年度:5.2億円></p> <p>[H29園芸年度到達目標]</p> <p>ユズ販売額:5億円</p> <p>[H28園芸年度到達状況]</p> <p>ユズ販売額:5.2億円 → 実績4.7億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユズ販売額(H29園芸年度):5.5億円(前年比117%) ・産地協議会(4回)及び委員会(7回)の開催 ・若手生産者勉強会の開催(11回8人参加) ・新規就農希望者の面談(7回) →4人の就農前研修開始(Iターン3人、Uターン1人) ・担い手に集積可能な園地の調査、紹介(7回) ・着果安定技術マニュアルの配布(1回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の確保 ⇒市の移住窓口となっているNPOや担い手育成センターと連携した担い手の確保と大規模経営体の育成 ・台風21号被害からの復旧及び収入の安定化 ⇒補助事業等を活用した被害樹の改植、未収益期間の収入補填及び収入安定対策の啓発
<p>■No.6 「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上(南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA長岡 ・(株)なの工房 	<p>[目標(H31)]</p> <p>直販所等の売上高:171,000千円<H26:171,000千円> 直販所等の雇用者数:32人<H26:32人></p> <p>[H29到達目標]</p> <p>直販所等の売上高:165,000千円 直販所等の雇用者数:32人</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[H28 到達状況]</p> <p>直販所等の売上高：160,000 千円 → 実績 144,000 千円 直販所等の雇用者数：31 人 → 実績 32 人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直販所等の売上高(10 月末)：82,914 千円(前年同期比 97%) ・イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ▶4 周年記念イベント (4 月) ▶感謝祭 (11/3～11/5) ▶ガラガラ抽選 (11/12～ 毎週日曜) ・イベントへの出店 <ul style="list-style-type: none"> ▶ごめんの軽トラ市 (5/14) ▶商工会ビアガーデン (7/21) ・株主総会の開催 (5/25) ・生産者会議の開催 (7/12) ・店舗の経営改善に向けた関係者間(なの市、J A長岡、会計士、南国市、県)の協議 (7/20、9/14) ・直販所活性化セミナーへの参加 (3 回) ・J A担い手サポート事業によるアドバイザーの導入 (3 回) ・新メニューの開発に向けた産振アドバイザーの導入 (3 回) ・経営改善に向けた産振アドバイザーからの指導・助言 (12/9：経営改善に向けた当面必要な取り組みの確認) ・カフェの営業時間の変更 (11/6～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の売上アップ、経費削減等による経営改善 <ul style="list-style-type: none"> ⇒経営改善計画の策定 ⇒関係者(なの工房、J A長岡、県、市、アドバイザー等)による、定期的な経営状況の確認
<p>■No. 8 地元野菜の消費拡大による地域農業の活性化(南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J A南国市出資農業生産法人(株)南国スタイル ・農家レストランまほろば畑 ・南国市 ・道の駅南国風良里 <p>※地域産業クラスター関連(南国市還元野菜プロジェクト)</p>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>学校給食における地元野菜の供給金額 ：6,455 千円<H26：5,373 千円></p> <p>学校給食における地元野菜の供給割合 ：25% <H26：20.81%></p> <p>業務筋への供給：25 事業体<H26：20 事業体></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>学校給食における地元野菜の供給金額 ：6,455 千円</p> <p>学校給食における地元野菜の供給割合 ：25%</p> <p>業務筋への供給：29 事業体</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[H28 到達状況]</p> <p>学校給食における地元野菜の供給金額 : 6,455 千円 → 実績 6,984 千円</p> <p>学校給食における地元野菜の供給割合 : 25% → 実績 21%</p> <p>業務筋への供給 : 25 事業体 → 実績 29 事業体</p> <p>[取組状況]</p> <p>((株)南国スタイル)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校給食における地元野菜の供給金額 (10 月末) : 4,650 千円 (前年同期比 134.1%) 学校給食における地元野菜の供給割合 (10 月末) : 29.2% (前年同期 18.1%) 業務筋への供給 (10 月末) : 28 事業体 学校給食配送に関する 3 者 (南国スタイル、市学校給食課、市農林水産課) 協議 (6/16、10/16) 地産地消・外商推進協議会の開催 (7/24) (農家レストランまほろば畑) 農家レストラン開店日 20 日 (10 月末) : 来店者数 4,107 人 (1 日平均 205 人) まほろば畑通常総会の開催 (7/18) 高知農業高校生レストランの開催 (8/8 204 人) 農家レストラン「まほろば畑」が来店者 5 万人達成 (10/3) 農家レストラン「まほろば畑」7 周年 月間祭実施 (10/17、10/24、10/31) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 農家レストラン運営メンバーの高齢化 ⇒労働時間削減に向けた組織体制と営業方法の見直し
<p>■No.9 農園レストランによる地域食材の消費拡大 (南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> (株) ナイフアンドフォークカンパニー 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高 : 200,500 千円 <H26 : 0 円 ></p> <p>食材の地産地消率 : 83% <H27 : 83% ></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>売上高 : 183,500 千円</p> <p>食材の地産地消率 : 83%</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>売上高 : 175,000 千円 → 実績 220,991 千円</p> <p>食材の地産地消率 : 83% → 実績 83%</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 売上高 (H29.9 月期) : 169,171 千円 (前年比 76.6%) 地元食材 (ヤギミルク、シャモ肉等) を活用したメニューの継続的な開発、提供

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・トリトンマルシェの開催(4月1回、5月3回、10月2回) ・店舗横の良心市における南国スタイル産の野菜の販売 ・J A F 会員への期間限定優待企画の実施(5/20~6/30) ・庭園にロンドンバスの設置 ・トリトン夜市の開催(7/29、8/5) ・夏休みお子様フェアの開催(7~8月) ・新メニューの開発 <ul style="list-style-type: none"> ・パプリカパウダーを活用したパン等のメニューの試作及び試験販売 ・「にしがわ農園」のグァバ茶やピュールを活用したデザート、ドリンクの試作品の開発 ・ロンドンバスを模したパンの販売 ・高知大丸にトリトンのパン期間限定出店(11/11~11/12、11/18~11/19) ・「南国グルメはしごでGO」に出店(11/2~11/12) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上の回復に向けた取り組みの強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒定期的なイベントや商品企画などの実施 ⇒マスコミや広報誌等を活用したPR活動の継続
<p>■No. 10 加工品販売による夜須地域の活性化(香南市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協同組合やすらぎ市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>加工品販売額:1億円<H26:0.96億円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>加工品販売額:0.96億円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>加工品販売額:0.96億円 → 実績0.96億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品販売額(10月末):0.57億円(前年同期比100%) ・生産販売計画の検討及び販売実績の分析(3回) ・既存商品の改良及び新商品の開発、販売(6アイテム→マーメイドメロンパン、やすのゴーヤスティックなど) ・店舗コンセプトに沿った加工品の試作研究及び加工技術の習得に向けた講習会の開催(2回) ・山北みかんを活用した新たなスイーツの試作 ・SNS等を活用した顧客への情報発信(41回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工技術と商品開発力の向上による商品の充実 <ul style="list-style-type: none"> ⇒アドバイザーの活用によるノウハウと技術の習得

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 11 「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組（南国市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業組合ごめんシャモ研究会 ・南国市商工会 ・南国市 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高：65,000 千円<H26：21,553 千円></p> <p>ごめんケンカシャモ提供店舗数（市内）：20 店舗（累計） <H26：19 店舗></p> <p>シャモ目標飼育羽数：3,000 羽<H26：1,859 羽></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>売上高：50,000 千円</p> <p>ごめんケンカシャモ提供店舗数：20 店舗（累計）</p> <p>シャモ目標飼育羽数：3,000 羽</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>売上高：50,000 千円 → 実績 46,206 千円</p> <p>ごめんケンカシャモ提供店舗数：20 店舗（累計） → 実績 18 店舗（累計）</p> <p>シャモ目標飼育羽数：3,000 羽 → 実績 2,761 羽</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上高（9 月末）：25,868 千円（前年同期比 128%） ・ごめんケンカシャモ提供店舗数（10 月末）：19 店舗（累計） ・シャモ飼育羽数（10 月末）：1,557 羽（前年同期 1,302 羽） ・各種イベントへの出展（8 回） ・JAF PLUS 高知版 6 月号に「南国市のご当地名産品プレゼント」して掲載 ・総会（5/23）、定例会（4 月～ 6 回）の開催 ・食鳥処理施設の稼働開始（8 月～） ・H A C C P 研修の受講（5/18～5/19 2 人、7/6～7/7 2 人） <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャモ肉の安定的な供給 <ul style="list-style-type: none"> ⇒飼育マニュアルに基づく生産管理の徹底 ⇒飼育技術の向上による高品質化、均等化
<p>■No. 12 ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業（南国市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川添ヤギ牧場 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高：30,200 千円<H26：1,800 千円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>売上高：9,010 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>売上高：5,400 千円 → 実績 3,448 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上高（1～10 月）：4,611 千円 ・ヤギ畜舎等の整備完了（4/10） ・飼育ヤギ頭数（10 月末）：130 頭（前年同期 58 頭） ・パート雇用 1 人の正職員化（パート雇用は 3 人）

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐 MBA (目指せ! 弥太郎商人塾) の受講 (7月～) ・ヤギ肉 20 頭分の販売が決定 ・各種メディアへの取材対応 (TV、タウン誌等 随時) ・地元保育園児と子ヤギのふれあいイベントへの協力 (7/30) ・海外出展及び牧場視察 (10/4～10/8 シンガポール) ・「GINZASIX」においてヤギミルクを活用したメニューを提供 (11月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤギミルクの販路の拡大 ⇒ヤギミルクの製造・販売事業者と連携した商品 PR や営業活動の強化 (バイヤー視察対応等)
<p>■No. 13 民有林における原木の増産 (物部川地域全域)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各森林組合 ・林業事業体等 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>原木生産量 (民有林のみ) : 50,000 m³ <H26 : 35,887 m³></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>原木生産量 (民有林のみ) : 47,000 m³</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>原木生産量 (民有林のみ) : 47,000 m³ → 実績 41,294 m³</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原木生産量 (11月末) : 31,557 m³ (前年同期比 103%) ・市町村、森林組合、事業体への林業振興関連事業の説明会の開催 (1回 4/28) ・間伐事業の地元説明会 (南国市黒滝地区) 開催 (7/24 参加者 13人) → 事業実施の同意 ・香美市、南国市の広報誌に間伐PR記事の掲載 (7月号) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原木の安定供給 ⇒安定的な事業地の確保 ⇒林業学校と連携した担い手の確保・育成と高性能林業機械の導入による生産性の向上
<p>■No. 14 シイラ等の加工商材活用 (香南市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県漁協手結支所 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>シイラ加工事業の販売額 : 20,000 千円 <H26 : 16,011 千円></p> <p>新たな魚種の取扱い尾数 (新規) : 3,000 尾</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>シイラ加工事業の販売額 : 30,000 千円</p> <p>新たな魚種の取扱い尾数 : 300 尾</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>シイラ加工事業の販売額 : 22,000 千円 → 実績 40,640 千円</p> <p>新たな魚種の取扱い尾数 : 300 尾 → 実績 0 尾</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シイラ加工事業の販売額 (11 月末) : 40,179 千円 (前年同期比 117%) ・ 原魚加工量 (11 月末) : 134.5 t (前年同期比 86%) ・ カンパチの体長測定の実施 (5/19) 及び高品質魚生産に関する協議 (5/23、6/30、10/6、10/16、10/26、11/14) ・ 取引先との定期的な情報交換 (週 1~2 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生管理の向上と生産体制の強化 ⇒「高知県食品衛生高度管理手法」に基づく自主管理マニュアルの徹底と効率的な加工体制の構築
<p>■No. 16 海洋堂ファクトリーと連携・連動した「ごめん」の賑わいづくり (南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南国市商工会 ・ 南国市 ・ 南国市中心市街地活性化推進協議会 ・ (株) 海洋堂 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>空き店舗活用数 : 7 件 (累計) <H26 : 1 件 (累計) ></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>空き店舗活用数 : 5 件 (累計)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>空き店舗活用数 : 4 件 (累計) → 実績 3 件 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南国市中心市街地活性化推進協議会の開催 (4/21、7/4、8/22) ・ イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ (株) 海洋堂の私蔵プラモデル選別リスト化ギネスチャレンジイベント (4/29~4/30) ・ ごめんの軽トラ市 (5/14 1,500 人) ・ 「みんなのモノづくり展 2017」 (11/2~11/12) ・ 「南国グルメはしごでGO」 (11/2~11/12) ・ 「ものづくりサポートセンター (仮称)」の整備に向けた関係者間(海洋堂、市、県)の定例会議実施(5 月~ 毎月 1 回) ・ 「ものづくりサポートセンター (仮称) 整備基本計画」の策定 (9 月) ・ 南国市中心市街地活性化推進協議会メンバーによる関連施設 (DMM.make.akiba) 及びワンダーフェスティバルの視察 (7/29~7/30) ・ 「対話と実行行脚」を通じた南国市中心市街地活性化推進協議会代表者と県との意見交換 (10/10) ・ ソフト戦略に係る(株)海洋堂と県関係課との協議 (12/8) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ものづくりサポートセンター (仮称)」の整備に向けた進捗状況の確認、検証、役割分担の徹底 ⇒海洋堂、商工会、市、県等による定例的な関係者協議

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくりサポートセンター(仮称)」を核とした人づくりや賑わいづくりなどのソフトの仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ⇒商店街等の連携による仕組みの構築に向け、南国市中心市街地活性化推進協議会等での戦略づくり
<p>■No. 17 地域産品を活用したヤ・シィパークを核とする地域の活性化(香南市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)ヤ・シィ ・香南市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>加工所兼店舗の売上高: 54,193千円<H27: 0円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>加工所兼店舗の売上高: 51,022千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>加工所兼店舗の売上高: 47,934千円 →実績 10,628千円 (H28.7~H29.3月)</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工所兼店舗の売上高(10月末): 12,329千円 <p><体制の強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗(manamana)の経営改善に向けた関係者による協議 (9月~) ・ヤ・シィパーク将来構想検討会の設置(11/2~ 全6回 開催予定) <p><販売促進・PR></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ▶高知県産品商談会(5/30) ▶まるごと高知商談会(6/22) ▶第6回土佐っておいしい!食の大商談会(11/1) ▶平成29年度首都圏等小売店商談会(11/14) ・イベント等への出店 <ul style="list-style-type: none"> ▶マリンフェスティバル YASU(7/16 90本) ▶ヤ・シィの秋まつりで軽食販売(11/19) ▶小津高校文化祭へ出品(9/8~9/9 300本) ・販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ▶井筒屋の母の日特集にギフトセット(8本入り)を掲載(5/14納品 注文1件) ▶こうち生協のカatalog販売(6/2 800本納品) ▶まるごと高知(7/10~8/31 306本納品) ▶県庁生協(本庁地下等)売店(9/19~ 51本納品) ・広報 <ul style="list-style-type: none"> ▶「関西・中国・四国じゃらん」(7月号)道の駅アイスランキングに掲載 ▶地元広報誌等に掲載(6回) ▶TVでの放送(2回)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ヤ・シィ直営土産物店でアイスバー3種類の販売開始(7/17～) ・フードコンベンションへ試食300人分出品(7/27～7/28) ・第6回「高知いいものうまいもの市」へ出品(10/12～10/15) ・スターウォーズ公開記念スペシャルフラフお披露目イベントの開催(12/12) <p><商品開発等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・HACCP研修の受講(5/18～5/19 店長1人) ・新メニューの開発・販売開始(7/18～9/30 2メニュー →アイスオレンジ、かき氷セット) ・工業技術センターによる商品劣化防止策等にかかる指導講習会の実施(9/28) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスバーの売上アップ <ul style="list-style-type: none"> ⇒アドバイザーの導入による経営戦略の見直し ⇒新商品の開発を含む生産体制の見直し ⇒販路の拡大に向けた商品PRや外商活動の強化 ・ヤ・シィパークの拠点化に向けた強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ヤ・シィパーク将来構想検討会による戦略づくり
<p>■No.19 香美市における特産品づくりの推進(香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)香美市観光協会 ・(協)葎生の里 ・奥ものべじじばあんぜん会 ・コハマ農産物直販所 ・香美市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>開発商品売上高:10,000千円(17商品) <H26:8,717千円(14商品)></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>開発商品売上高:9,000千円(15商品)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>開発商品売上高: 8,800千円(15商品) → 実績12,370千円(15商品)</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発商品売上高(11月末):7,158千円(前年同期比85%) ・県6次産業化支援チームによる「(協)葎生の里(にろうまいこ)」の支援(3回) ・各種イベントへの出展による特産品の販売(8回) ・集落の活力づくり支援事業の導入による包装機器(シーラー)の整備(葎生の里 11/27納品) ・商品力強化事業の導入によるパッケージの改良、商品ラベル及び販促資材の作成支援(葎生の里) ・新商品試験販売の実施(葎生の里)(4回予定)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品のラインナップの充実と商品力の強化 ⇒各種の支援制度の活用による新商品づくり、既存商品のブラッシュアップ
<p>■No. 20 地場産業（土佐打刃物、フラフ）の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> 高知県土佐打刃物連合協同組合 香美市商工会 フラフ製造業者 香美市観光協会 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>地場産業（土佐打刃物、フラフ）後継者数 : 3人 (H28～31 累計)</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>地場産業（土佐打刃物、フラフ）後継者数 : 1人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>地場産業（土佐打刃物、フラフ）後継者数 : 0人 → 実績 0人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回香美市ものづくり会議の開催 (7/28) →ものづくりを支える人材を育成するための施策推進を協議 <p><土佐打刃物></p> <ul style="list-style-type: none"> 土佐打刃物製造業の後継者育成に向けた「鍛冶屋の学校」創設プランの策定（高知県土佐打刃物連合協同組合、5月） 香美市ものづくり会議のメンバー代表による分科会の開催（8/31、9/26、11/27） →「鍛冶屋の学校」創設プラン策定を受け、学校建設に向けての今後の方向性について協議 第2回香美市ものづくり会議の開催（11/27） →鍛冶屋の学校の設立に向けた方針等の協議 <p><フラフ></p> <ul style="list-style-type: none"> スターウォーズ公開記念スペシャルフラフお披露目イベントの開催（12/12） →香美市フラフ業者の技術を活用したスペシャルフラフ作成 (ヤ・シィパークほか3カ所で掲示(12/12～2/28)) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「鍛冶屋の学校」を核とする土佐打刃物の振興に向けた基本コンセプトの整理 ⇒高知県土佐打刃物連合協同組合を中心とした基本構想づくり フラフの振興策の具体化 ⇒香美市ものづくり会議における具体的な施策づくり

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 21 土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化(香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・えびす街協同組合 ・地域活動団体 ・香美市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業: 16件(H28~31累計) <H27: 3件></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業: 4件</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業: 4件 → 実績 2件</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を活用した新規開業(11月末): 4件 ・ふらっと中町へ地域支援員(1人)の継続配置 ・チャレンジショップ運営員(1人)の継続配置 ・チャレンジショップ運営委員会開催(8回) ・チャレンジャーの開業(1店舗 9/1~) ・えびす商店街活性化検討委員会開催(7回) ・ふらっと中町での集客イベント(お花見会、いなかみライフセミナー、オカリナコンサート等)の開催 ・ふらっと中町での「こども食堂」の開設(8月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップのチャレンジャーの獲得 ⇒募集チラシの配布などによるPR強化 ・「ふらっと中町」の活用方法の再検討 ⇒関係者間で協議、調整
<p>■No. 22 広域観光の取組の推進(物部川地域全域)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知中央広域観光協議会のうち、南国市、香南市、香美市、(一社)南国市観光協会、(一社)香南市観光協会、(一社)香美市観光協会 ・物部川DMO協議会 ・(株)ものべみらい 	<p>[目標(H31)]</p> <p>観光客入込数: 144.5万人<H26: 134.1万人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>観光客入込数: 153.7万人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>観光客入込数: 153.7万人 → 実績 140.2万人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客入込数(1~10月): 120.3万人(前年同期比 100.2%) ・高知中央広域観光協議会総会の開催(4/18) →H29 事業計画、予算案の承認等(広域観光パンフレットの作成・配布、山陰・四国周遊ラリーへの参加) ・物部川DMO協議会の職員(2人)を新たに雇用(6/22~) ・物部川DMO協議会総会の開催(6/21) →H28 事業報告、決算、H29 事業計画、予算案の承認等 ・物部川DMO協議会推進会議の開催(10/11、11/15、12/13) →H29 年度事業進捗報告、次年度事業の方向性について ・物部川フェスタ 2017 の開催(11/4)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰・四国周遊三角ルート縦断部キーワードラリー (第1弾 6/16～9/27、第2弾 9/28～2/4) ・高知中央広域広報パンフレット「中央高知じゃらん」の作成(12月) ・ミキハウス子育て総研による「ウェルカムファミリーの観光地・ものべがわエリア」認定書授与式(10/27) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物部川DMO協議会を中心とした具体的な取り組みの実践 ⇒地域の観光資源の磨き上げ、周遊コースづくりなど旅行商品の造成、売り込み、観光人材の育成
<p>■No. 23 南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進(南国市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)南国市観光協会 ・南国市観光クラスター連絡協議会 ・市内各観光に関わる企業・団体・グループ 	<p>[目標(H31)]</p> <p>主要4観光施設の観光客入込数：55.5万人 <H26：53.9万人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>主要4観光施設の観光客入込数：55.5万人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>主要4観光施設の観光客入込数：55.5万人 →実績53.4万人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要4観光施設の観光客入込数(1～10月)：45.4万人 (前年同期比97%) ・各種イベントの開催 岡豊山さくらまつり・土佐の食1グランプリ(4/1～4/2) ：8,000人 ごめんな祭(5/8)：2,300人 長宗我部フェス(5/20)：2,800人 土佐のまほろば祭り(8/5)：7,000人 ・南国市観光協会総会の開催(5/23) ・南国市観光案内人の会による後免エリアガイド第二期講座の実施(全5回、受講者 延べ46人) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型メニューの充実 ⇒南国市クラスター連絡協議会での周遊コースの造成、旅行商品づくり

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 24 体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信(香南市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社) 香南市観光協会 ・香南市 ・香南市歌舞伎でまちおこし実行委員会 ・香南市観光クラスター協議会 ・地域の体験メニュー等提供団体 <p>※地域産業クラスター関連(日本一のニラ産地拡大プロジェクト)</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>観光客入込数: 55万人<H26: 51.8万人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>観光客入込数: 70万人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>観光客入込数: 70万人 → 実績 60.6万人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客入込数(1~10月): 52.5万人(前年同期比 103.7%) ・新聞バッグづくり体験の実施(4/21 香川県藤井中学校 88人) ・モニターツアーの開催(3回、参加者 延べ 47人) ・歌舞伎をテーマにしたワークショップ等の開催(45回、参加者 延べ 432人) ・土佐塩の道トレイルランニングレースの開催(10/1、25km コース: 201人エントリー・182人出走、50km コース: 71人エントリー・62人出走) ・香南市観光施設連絡会(観光クラスター協議会の位置づけ)の開催(4/26、8/30、12/7) ・クルーズ客船の高知新港寄港時に特産品販売(3回) ・客船誘致モニターツアーでの香南市の紹介と観光地案内(11/12) ・各種イベントでの観光PRの展開(絵金祭り、みなこい港祭り、ゆるキャラ祭り等) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒安定的な職員の確保及び専門知識やノウハウの習得 ⇒旅行業務取扱管理者の確保
<p>■No. 25 三宝山プロジェクト(香南市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市 ・民間事業者(予定) 	<p>[目標(H31)]</p> <p>観光客入込数: 20万人<H27: 0人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>—</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>—</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地・建物所有者との無償貸借契約締結(H29~、5年間) ・拠点化に向けた香南市職員等によるワークショップの開催(4~6月 4回) ・庁内ワーキングメンバーによる協力予定事業者への訪問(5/30)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営事業者の公募に向けた関係者間 ((株)ものべみらい、香美市、県) の協議、調整 (7~10月) ・ 事業構想及び公募要領の作成 (10月) ・ 運営事業候補者の全国公募 (10/10~11/10) <ul style="list-style-type: none"> → 現地見学の実施 (10/18 2社参加) ・ プロポーザル審査会の実施 (11/17) <ul style="list-style-type: none"> → 運営事業候補者の決定 ・ 基本計画検討委員会の開催 (11/28、12/20) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ ゴーニングと運営事業者の確定を踏まえた具体的な事業計画の作成
<p>■No. 26 香美市における滞在型・体験型観光の推進 (香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 香美市 ・ (一社) 香美市観光協会 ・ (株)香北ふるさとみらい ・ 地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>主要4観光施設の入込数: 340,000人 <H26: 284,665人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>主要4観光施設の入込数: 282,000人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>主要3観光施設の入込数: 282,000人 → 実績 262,610人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要4観光施設の入込客数 (1~11月): 245,315人 (前年同期比99%) ・ 「シカニクの日べふ峡温泉スプリングフェスタ」の開催 (4/29): 1,094人 ・ 日ノ御子河川公園キャンプ場の期間限定オープン (GW、夏季限定 (8/5~8/20)) ・ とさてらすでの観光PRの展開 (7/29~7/30) ・ 香美市三大祭りの開催 (7/27 川上様夏祭り、8/5 土佐山田まつり、8/14 奥物部湖湖水祭) ・ 集落の活力づくり支援事業費補助金交付申請 (11月、土佐塩の道保存会香美市支部によるアンケート分析に基づくターゲット設定・情報発信プランの策定、ロゴマークの開発等) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 体験観光メニューの受け入れ体制づくりと情報発信の充実

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 27 龍河洞活性化推進プロジェクト(香美市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍河洞まちづくり協議会 ・(公財) 龍河洞保存会 ・(株) ものべみらい ・香美市 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>—</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>—</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>— (H29 新規 AP)</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍河洞エリアの活性化に向けた官民一体の推進組織「龍河洞まちづくり協議会」の設立(3/30)、協議 <ul style="list-style-type: none"> →協議会(全体会、ワークショップ 全10回)を通じて、「龍河洞エリア活性化基本計画」の策定(11/1) →「本洞」、「商店街」、「企画・戦略」の3つのテーマ別に分科会を開催し、具体的な事業計画の内容について協議(10/3～10/5、10/24～10/26、各テーマ2回 計6回) ・「龍河洞エリア活性化協議会」(協議会名の改称)開催(12/13) ・龍河洞の活性化に向けた庁内情報共有会議の開催(7回) ・(公財) 龍河洞保存会と(株) ものべみらいなど関係者間の協議(8～12月) ・(公財) 龍河洞保存会と(株) ものべみらいとの基本契約締結式(10/18) ・逆川地区の住民との意見交換会の開催(10/20) ・(公財) 龍河洞保存会の運営をサポートする「(株) 龍河洞みらい」の設立(10/31) ・物部川フェスタ「Hello! in 龍河洞」の開催(11/3～11/5) <ul style="list-style-type: none"> →入洞者数1,840人(期間中は昨年比約1000人増) ・人材育成に向け、「高知県地域の頑張る人づくり事業費補助金」を活用した研修事業等の実施に向けた協議 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の円滑な実行と進捗管理の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ⇒協議会の定例的な開催による進捗状況のチェックと計画の見直し

2 平成29年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位：千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
該当なし		

3 県民参画に向けた取組

- ・香美市行政連絡会で第3期産業振興計画 ver.2 の説明 (4/22、4/25)
- ・香美市商工会総会における第3期産業振興計画 ver.2 の説明及び産業振興計画シンポジウム参加の呼び掛け (5/25)
- ・産業振興計画シンポジウムの開催 (5/30)
- ・高知銀行との連絡会における第3期産業振興計画 ver.2 及び地域アクションプランの説明 (6/29)
- ・知事の対話と実行行脚 (10/10 南国市)

4 相談案件：7件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	6/6	食品加工	ワイン醸造施設整備について
2	6/13	食品加工	製塩施設整備について
3	7/4	サービス	ブライダル式場整備について
4	8/17	食品加工	乾燥野菜の販路拡大について
5	9/12	食品加工	干いも等の加工品の開発及び施設整備について
6	9/19	食品加工	水産加工施設の整備について
7	10/18	食品加工	養蜂事業の販路拡大について